

『南城市地場農水産物利用促進事業』企画書

沖縄県南城市産業建設部
産業振興課

事業の概要

南城市地産地消推進連絡協議会(産業振興課)は、H20年度立上げ調査計画をし、H21年度より推進計画を実施しているところ、学校給食法(H20. 6. 11)改正され地場産物の活用が法律で規定されました。

しかしながら、推進部会で課題となっていることについて、本事業を導入し解決策を講ずることとします。

課題

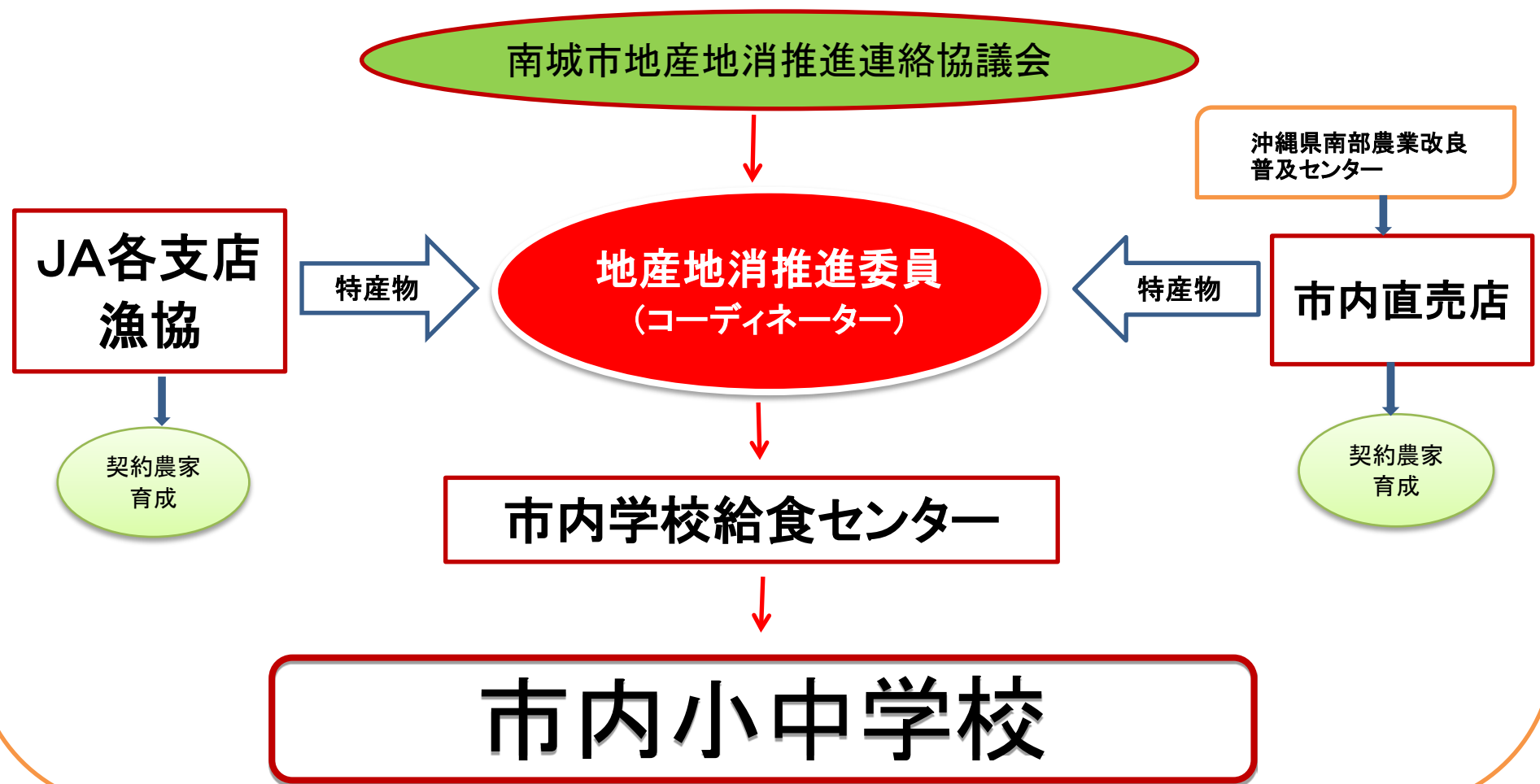
- ・地場農水産物を利用促進する推進委員(コーディネーター)が必要である。

方法

- ・JA各支店、市内直売店に市内特産物の発注をかけ給食センターへ納品し、学校給食での南城市の地場農水産物利用促進に努める。
- ・島野菜、葉菜等の契約農家栽培者を育成する。
- ・エコファーマー認定推進指導を強化する。



基本構想



現状

- ・沖縄県産使用率は、野菜31%、果実16%、畜産物84%、水産物29%である。
- ・内南城市産使用率は、野菜1.8%、果実0%、畜産物14%、水産物4.1%である。
- ・南城市産使用率が低い。
- ・食の安全安心が十分でない。

事業の特徴

- ・地産地消を推進し顔の見える農業で食の安全安心が図れる。
- ・次世代を担う子供達へ島野菜食の教育ができる。
- ・農水産物の販路の拡大につながる
- ・地産地消推進コーディネーターの養成になる。

効果

- ・南城市の安全で新鮮な地場農水産物の利用拡大を図る。
- ・契約農家(島野菜、葉野菜栽培農家)育成。
- ・雇用の創出

上記の概要で沖縄県雇用再生特別事業を導入し、沖縄県農業協同組合と委託契約を締結の上平成22年6月1日より地産地消コーディネーターを採用し、7月1日より納品開始しています。

平成23年1月14日作成

平成22年度南城市学校給納品目別一覧【平成22年7月～12月】(kg/円)

No.	品目	平成22年7月(6品目)			平成22年9月(15品目)			平成22年10月(8品目)			平成22年11月(7品目)			平成23年12月(5品目)			合計	
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	金額
1	にんじん	0		0	1,159.00	250	289,750	1,943.00	315	612,045	1,895.00	210	397,950	1,757.00	188	330,316	6,754	1,630,061
2	とうがん	849	130	110,370	850	100	85,000	0		0	0		0	0		0	1,699	195,370
3	きゅうり	266.3	300	79,900	330	350	115,500	430	400	172,000	288	450	129,600	441	500	220,500	1,755	717,500
4	にがうり	372	250	93,000	211	350	73,850	161	420	67,620	72	500	36,000	0		0	816	270,470
5	もーうい	187	150	28,050	224	150	33,600	342	150	51,300	0		0	0		0	753	112,950
6	へちま	431	250	107,750	314	350	109,900	0		0	0		0	0		0	745	217,650
7	ピーマン	0		0	64	350	22,400	0		0	120	500	60,000	122.2	450	54,990	306	137,390
8	ねぎ	0		0	61.3	1,300	79,690	73.9	1,300	96,070	36.3	1,300	47,190	58.8	1,200	70,560	230	293,510
9	こまつな	0		0	80	525	42,000	86	600	51,600	0		0	0		0	166	93,600
10	クレソン	0		0	0		0	0		0	113	400	45,200	0		0	113	45,200
11	にら	0		0	31.1	800	24,880	28.6	840	24,024	30.9	800	24,720	15	980	14,700	106	88,324
12	オクラ	31	500	15,500	30	650	19,500	25.3	500	12,650	0		0	0		0	86	47,650
13	なす	0		0	83	400	33,200	0		0	0		0	0		0	83	33,200
14	からしな	0		0	21	525	11,025	0		0	0		0	0		0	21	11,025
15	えんさい	0		0	86	415	35,690	0		0	0		0	0		0	86	35,690
16	チンゲン菜	0		0	28	525	14,700	0		0	0		0	0		0	28	14,700
合計		2,136.30		434,570	3,572.40		990,685	3,089.80		1,087,309	2,555.20		740,660	2,394.00		691,066	13,748	3,944,290

※ 累計使用重量順です。(えんさい、チンゲン菜は、こまつなの代替品としての使用なので下位に表示してあります。)



平成22年7月1日南城市地産地消コーディネーター桃原さん活動開始



平成22年7月1日は南城市産ゴーヤー、ニンジン、モーウイ、モズクが利用されました。